

【発表項目】

「こどもまんなか熊本」の実現に向けた取り組みについて

新たな五木村振興計画の村民説明会の開催について

**熊本地震震災ミュージアム体験・展示施設のオープン及び
愛称の決定について**

**「第161回九州地方知事会議」及び
「第43回九州地域戦略会議」について**

「こどもまんなか熊本」の 実現に向けた取組みについて

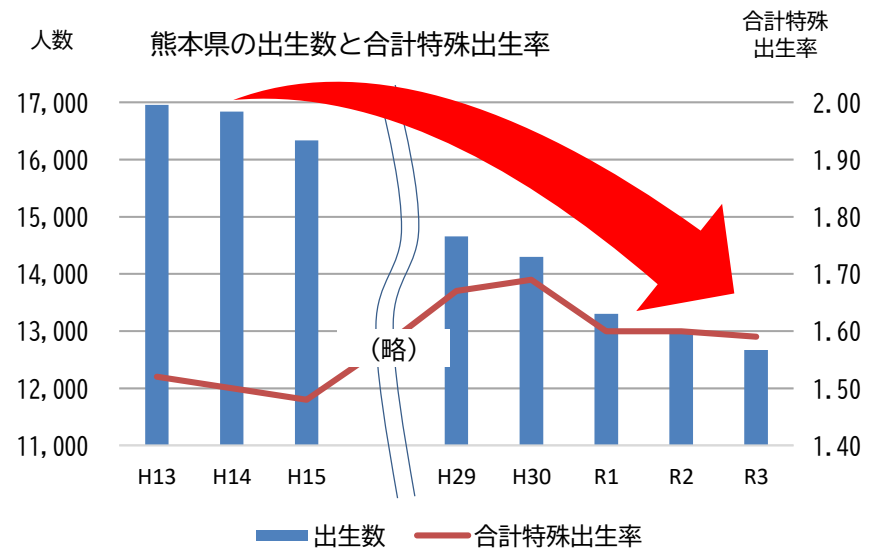
◆ 令和4年の全国の出生数（速報値）：799,728人

※統計開始以来初の80万人割れ

◆ 令和3年の熊本県の出生数（確定値）：12,670人

※20年前の約25%減

➡ 少子化対策は、待ったなしの喫緊の課題



あらゆる立場の個人や組織等が、こどもや若者・子育て世代の視点に立ち、その最善の利益を第一に考えながら様々な取組みを実施する

「こどもまんなか熊本」の実現が必要

「キックオフトップセミナー」の開催

- 日時：令和5年5月23日（火）9時50分～
- 場所：ホテル熊本テルサ 1階 テルサホール
- 対象：市町村長、県市町村教育委員会、議会等の自治体関係者、経済団体 ほか

- (1) こども家庭庁 官房長 小宮 義之氏
- (2) 岡山県奈義町 町長 奥 正親氏

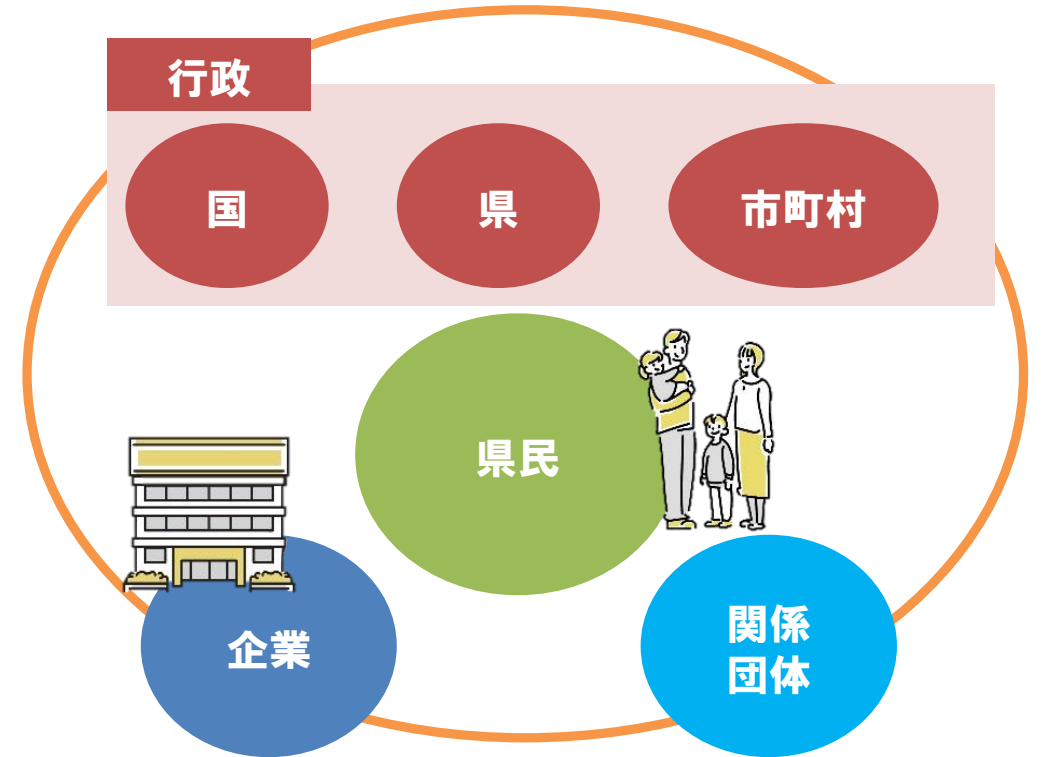
- ※ 後日、アーカイブで配信予定
- ※ 別途、県民や企業などに向けたセミナーを検討

「県民アンケート」の実施

- 実施時期：令和5年6月（予定）
- 調査手法：Webアンケート調査

結婚・妊娠・出産・子育てなどのライフステージに応じた希望を叶えるための環境整備に向けた、県民のニーズ等を把握

「こどもまんなか熊本」の 実現に向けた取組み



効果的な政策の立案へ

社会の希望であり、宝である子どもたちが健やかに育つ
「こどもまんなか熊本」の実現を目指します

【具体的アクション】

- ◆ 「キックオフトップセミナー」を開催し、市町村等と一緒に取組みを進めます
- ◆ 「県民アンケート」を実施し、県民のニーズに沿った政策の立案等を行います
- ◆ 若手職員の意見を取り入れた「庁内プロジェクトチーム」の設立など、県庁内の縦割りを打破した推進体制を構築します

五木村村民説明会の開催

- 県の最重要課題である五木村の振興について、令和2年7月豪雨を受けた新たな流水型ダムの表明を踏まえ、五木村・県・国は、新たな五木村振興計画の策定に向け協議。
- 5月15日に、新たな振興計画について、五木村・県・国の三者で確認し、新たな振興がスタート。

五木村村民説明会の開催

日時：令和5年6月4日（日）午前10時～

場所：五木東小学校体育館

対象：五木村の村民の皆様

内容：“ひかり輝く”新たな五木村振興計画について

熊本地震震災ミュージアム体験・展示施設のオープン日決定！

体験・展示施設

南阿蘇村の旧東海大学
阿蘇キャンパスに
体験・展示施設が
7月15日（土）（9:00～）
オープン！

※7/14（金）

AM 完成式典を実施（10:00～）

PM 南阿蘇村住民限定の内覧会を実施（13:00～）



熊本地震震災ミュージアム体験・展示施設の愛称決定！

決定愛称

K I O K U（きおく）

愛称に込められた想い

熊本地震を体験し、目にしたものを記憶して、
未来へ語り継いでいかれるようにという願いが込められています。

参考

（募集期間） 令和5年2月20日（月）～3月19日（日）

（応募総数） 554件

熊本地震震災ミュージアム体験・展示コンテンツ等の概要



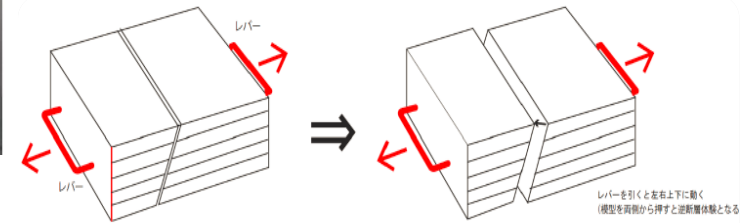
熊本地震関連資料実物展示



地震発生のメカニズム解説



液状化実験



断層の仕組みを学ぶ



語り部との交流



地震の教訓と自分事化



土砂災害解説映像

「第161回九州地方知事会議」及び 「第43回九州地域戦略会議」について

- 開催日：5月31日(水)
～6月1日(木)
- 会場：万国津梁館
(沖縄県名護市)

九州
KYUSHU



平成28年10月24日撮影(第148回九州地方知事会議)

「第161回九州地方知事会議」及び 「第43回九州地域戦略会議」について

○知事会議の討議内容

- ①第2期九州創生アクションプランの見直し
- ②ウィズコロナにおける観光振興
- ③スポーツを通じた九州の活性化

「第161回九州地方知事会議」及び 「第43回九州地域戦略会議」について

○戦略会議では経済界を交え

- ・九州M a a S グランドデザイン
- ・第三期九州観光戦略

の策定について審議